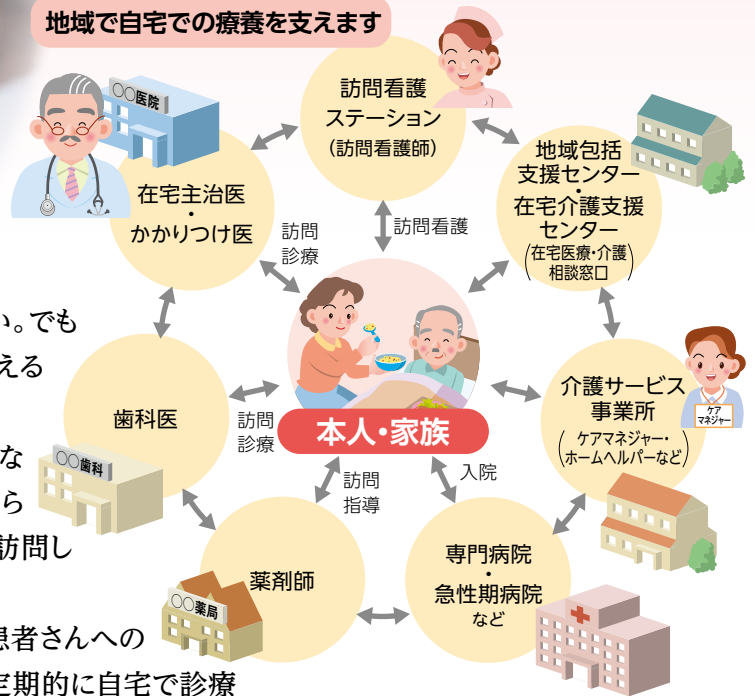


地域で自宅での療養を支えます



「入院よりも住み慣れた家で過ごしたい。でも通院は難しい」そんな人たちの希望に応えるのが在宅医療です。

これまで、患者さんに発熱などの急な病状変化があった時には、本人や家族からの依頼に基づき、かかりつけ医が自宅を訪問して診療が行われていました(往診)。

最近、寝たきりなどで通院が困難な患者さんへの医療として、医師が診療計画を立てて、定期的に自宅で診療を行う「訪問診療」を受けていただけるようになってきています。

本市では、地域の医師や看護師、介護施設など、さまざまな人・機関が連携して、在宅医療を支えています。

どうしたら在宅医療を受けられるの？

まずは、かかりつけ医や地域の在宅介護支援センターへ相談してください。また、入院している人は、入院先の病院にご相談ください。

ご存じでしたか？ 歯医者さんや薬剤師さんも自宅へ来てくれます

**訪問歯科医** 通院ができない人に対して、歯科医師や歯科衛生士が虫歯の治療や入れ歯の調整、また、口の中の手入れのお手伝いなどもします。



訪問歯科医 加藤卓也さん

虫歯で歯に穴があいたり、痛みがあったりするときは、往診用のポータブル診療器具を用いて、歯を削る、歯の神経を取るなどの治療をします。

よくかんで食べられるようになると、栄養状態も改善します。また、お口の中をきれいにすることで虫歯や歯周病、肺炎などのリスクを低下させることができます。

問 四日市歯科医師会口腔ケアステーション  
☎354-9844 FAX 354-8513

**訪問薬剤師** 薬の飲み方や効果、また飲み忘れがないかなどを薬剤師がみて、薬の管理を行うことにより、服薬に関する問題の発見や解決につなげます。



訪問薬剤師 藤戸健司さん

高齢者は複数の病気を抱えていることが多く、薬の種類も増え、その管理も難しくなってきます。訪問薬剤師は、例えば、複数ある薬を1つの袋にまとめておくことや、錠剤をつぶして飲みやすくするなどのお手伝いをしています。また、患者さんの状態に応じて処方の方を主治医に提案するなど、医師と患者の橋渡しも行っています。

問 四日市薬剤師会事務局 ☎354-8440 FAX 354-8441

在宅医療講演会を開催します

12月18日(日) 13:30～ 文化会館第3ホール

在宅医療について皆さんにもっと知ってもらえるよう、在宅医療講演会を開催します。詳しくは、11月下旬号でご案内します。

住み慣れた我が家で療養を